

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	特別講義Ⅲ
科目基礎情報						
科目番号	0156			科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義, 実習			単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科 (2018年度以前入学者)			対象学年	4	
開設期	集中			週時間数		
教科書/教材	当日配布					
担当教員	逸見 知弘					
到達目標						
地域産業の現状を、特長ある技術を有する企業の「現場を見る」ことや、「モノづくり」の魅力、開発(改善・改良)の重要性などについて「講義を受ける」ことで、次のステップ(進学・就職など)における取組みに役立てる。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1		地域産業の現状について、レポートにまとめることができ、自身の進路選択にどのように役立てるかをレポートにまとめることができる。		地域産業の現状について、レポートにまとめることができる。		地域産業の現状について、レポートにまとめることができない。
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	地域企業の幹部職員から、特長ある技術・製品、開発のポイント・考え方、企業の社会貢献や、地場産業の歴史などについて講義を受ける(主に午前中)とともに、実際の生産現場がどのようなものかを理解するために、企業(工場)等の見学を実施する(主に午後)。					
授業の進め方・方法	レポートで評価を行う。各講義、見学に対して、丁寧に作成されたレポートが評価の対象となる。不完全なレポートは合格点に達しない。欠席コマのレポートは0点。1/3 超欠は未履修となる。					
注意点						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1日目：9月12日(水) 午前 地域産業の現状に関する講義1 講師：三宅 徹 (株) 未来機械 代表取締役社長)		講義を受けた企業やその関連産業について、レポートにまとめることができる。	
		2週	1日目：9月12日(水) 午後 地域企業見学1：高松帝酸(株)		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		3週	1日目：9月12日(水) 午後 地域企業見学2：(株) 香西鉄工所		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		4週	2日目：9月13日(木) 午前 地域産業の現状に関する講義2 講師：入交正之(四国化工(株) 代表取締役社長)		講義を受けた企業やその関連産業について、レポートにまとめることができる。	
		5週	2日目：9月13日(木) 午後 地域企業見学3：四国化工(株)		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		6週	2日目：9月13日(木) 午後 地域企業見学4：(株) トーヨー		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		7週	3日目：9月14日(金) 午前 地域産業の現状に関する講義3 講師：瀬尾 尊 (株) 広立 代表取締役副社長)		講義を受けた企業やその関連産業について、レポートにまとめることができる。	
		8週	3日目：9月14日(金) 午後 地域企業見学5：(財) 阪大微生物研究会		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
	2ndQ	9週	3日目：9月14日(金) 午後 地域企業見学6：東洋炭素(株) 四国工場		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		10週	4日目：9月18日(火) 午前 地域産業の現状に関する講義4 講師：廣瀬将人 (有) アイヴェーション 代表取締役社長)		講義を受けた企業やその関連産業について、レポートにまとめることができる。	
		11週	4日目：9月18日(火) 午後 地域企業見学7：(有) アイヴェーション		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		12週	4日目：9月18日(火) 午後 地域企業見学8：伸興電線(株)		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		13週	5日目：9月19日(水) 午前 地域産業の現状に関する講義5 講師：町川和倫 (株) 富士クリーン 再生エネルギー課長)		講義を受けた企業やその関連産業について、レポートにまとめることができる。	
		14週	5日目：9月19日(水) 午後 地域企業見学9：(株) 富士クリーン		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		15週	5日目：9月19日(水) 午後 地域企業見学10：(株) 長峰製作所		見学企業について、レポートにまとめることができる。	
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				

		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
	16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合						
			レポート	合計		
総合評価割合			100	100		
評価項目 1			100	100		